



## 今あえて、なが〜いハマー。

**あ**の熱狂的ハマーブームから、突が付けば10年近く経った。もはやハマーH2自体の生産も打ち切られている。だからこそ、今あえて成風堂々たるハマーH2の、それもストレッチリムジンを転がすなんて、オツな選択肢ではないかと思う。

目の前に堂々と佇むH2は「ジオバンナ・エディション」。全長を70cmもストレッチさせた豪華仕様である。アメリカにてボディビルドを始め、内外装が製作され、その後日本へと持ち込まれたものだ。しかもここ日本でさらなる装飾が施された。いわば「ジオバンナ・エディション改」とでも言うべき存在。犬さげに見積もっても2500万円以上の投資が必要だったこの個体だが、これが今、買収ことに1300万円程度で手に入る。

欧州製プレミアムSUVの標準モデルとさほど変わらない投資で、大輪幅が移動するような上層空間が手に入るとなればリーズナブルかもしれない。

もちろん、コインパーキングを拒絶するような巨体ゆえ、都心部では不使かもしれない。でも幹線道路では見切りが良くて走りやすいし、あえてホイールを20インチに止めているので快適性も高い。遠くへひとっ飛びするグランツーリスモ的な使い方は不便を感じない。窮屈な都内ではコンパクトカーで過ごし、休日にはこんな移動空間で気の向くまま山大な大地へと旅に出る。都心のコインパーキングは難しくても、荒郊ならへっちゃらというタフな動力性能が手帳って、なかなか将来の夢を描けそうな1台である。『』

## HUMMER H2 GIOVANNA EDITION



アメリカ本場で製作されたジオバンナ・エディションは、ホイールを20インチに止めた。20インチで空間を広くしてインタリアムをコンフォース性立てた。この仕様はもはや日本で見る機会が稀なだけに、買収されるモデルはGiovanna SETTLE(ジオバンナ・セッター)。車輪も最上級の20インチに止めて快適性を確保した。

Text: 中三川大地 Satchi Nakagawa Photo: 小林邦寿 Kunihisa Kobayashi

2007 HUMMER H2 Giovanna edition  
WHEEL: Giovanna SETTLE(20inch)  
TIRE: YOKOHAMA GEOLANDER A/T-S LT325/B0R20